

2010年12月24日

ノーリツ

全てのバランス型ふろがまに新たな安全機能を標準搭載

～ 2011年4月1日以降、生産・出荷分から対応 ～

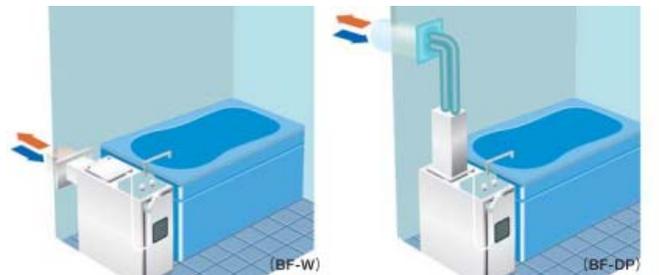
湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東／大証一部上場）は、ガスふろがまの更なる安全性向上への取り組みとして、2011年4月1日以降、生産・出荷する全てのバランス型ふろがま¹について、「誤操作などによる異常着火防止」など新たに4つの安全機能を標準搭載するタイプに切り替えます。

◇新たに標準搭載する4つの安全機能

1. 「誤操作などによる異常着火防止機能」
たね火を誤って消火した直後の再点火操作による異常着火を防止する
2. 「ふろ消し忘れ防止機能」
追いだきを長時間消し忘れることを防止する
3. 「冠水による機器内部損傷・異常着火防止機能」
排水口の詰まりなどによって、バランス釜ふろがま本体が水に浸かることに起因する異常着火を防止する
4. 「点検お知らせ機能」
点検お知らせ機能により、10年使用相当で点検時期をお知らせする

当社は、「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会²」を構成する社団法人日本ガス石油機器工業会の一員としてガス機器の安全性の向上に取り組んできました。今後もこの活動を通じて関連業界・団体と連携し、ガス機器の安全性向上に取り組んでまいります。

◇バランス型ふろがまは下の左右の図のように設置される機器です



¹給排気筒を外気に接する壁を貫通して屋外に出し、自然の通気力によって、屋外から取り入れた空気を燃焼して燃焼排ガスを屋外に排出するガスふろがま

²ガス給湯器やガスコンロなどのガス機器をお客さまがより安心してご使用いただけるようガス機器の安全性を研究・検討し、更なる安全性の向上を目指した活動を展開。日本ガス体エネルギー普及促進協議会（コラボ）、ガス機器メーカー、（財）日本ガス機器検査協会、キッチン・バス工業会、（社）日本厨房工業会、日本製パン製菓機械工業会、ガス警報器工業会、消費者代表者で構成